

大橋 あきお

大阪府議会議員

通信

2017年 春号

発行：大橋章夫府政事務所
〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル301
TEL: 072-861-0117 / FAX: 072-861-0116



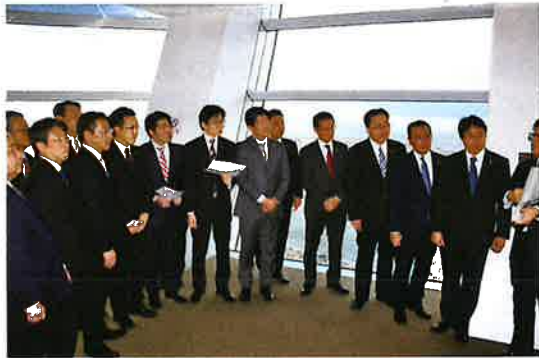
本会議で討論する大橋府議

希望あふれる 大阪の未来のために

“大阪万博”の実現目指す!!

大阪府は、2025年の万国博覧会の誘致を目指しています。大橋あきお府議は1月13日、公明党大阪府議会議員団、党所属の国会議員団とともに会場予定地の大阪市・夢洲を視察しました。

まず、地上252メートルの大阪府咲洲庁舎展望台より、会場予定地の夢洲を一望し、府・市の担当者から「健康・長寿」をテーマにした



体験型万博の基本構想案について説明を受けたあと、現地理立地や地下鉄中央線の延伸に伴う夢洲駅(仮称)、夢洲へのアクセス道となる

トンネルや橋などを視察しました。国会議員、地方議員が力を合わせ、大阪を挙げて、万博を誘致できるように尽力してまいります。

大阪府議会2月定例会より

大阪府議会では、2月24日より平成29年度の事業、予算についての審議が行われました。

大橋あきお府議は議会最終日、公明党を代表して採決にあたり討論を行いました。

ギャンブル依存症対策の推進のために!!

IR(カジノを含む統合型リゾート施設)の誘致議論の中で、ギャンブル依存症対策が求められています。大橋あきお府議は、伊佐進一衆議院議員、公明党府議団とともに大阪府立精神医療センターを訪問し、依存症治療に取り組む府の担当者や医師らと意見交換しました。同センターでは、薬物依存症治療の実績をもとに、独自に「ギャンブル依存症プログラム」の開発を進めていて、その実施状況について聞き取りをしました。

担当者からは、ギャンブル依存症には「治療薬がない」ことが最大の課題であると、さらに現状では、医療機関でギャンブル依存症の治療をしても診療報酬点数がつかないことが指摘されました。すでに点数枠がある他の依存症治療の中に、ギャンブル依存症を入れていく取り組みを進めていきたいと思っています。



先進的な「がん治療病院」誕生へ!! ~ 大阪国際がんセンターが開院 ~

日本一のがん治療病院を目指し、大阪府立病院機構「大阪国際がんセンター」が3月25日に開院しました。大橋あきお府議は、公明党府議団とともに同センターを視察、最先端放射線治療装置「リニアック」をはじめ、手術室やICU、病棟、診療フロアなどを見て回りました。1年後には隣接地に治癒効果が高い「重粒子治療施設」がオープンします。公明党はこれまで、最先端治療の導入や患者のアピア



ランス(外見)支援、就労・社会復帰の支援など、総合的ながん対策の充実を推進してきました。今回の「大阪国際がんセンター」の誕生は、手術や放射線治療を待っている多くの患者への

朗報であり、がんになっても働き続けられる支援体制への前進につながっていかねばなりません。

